



《水蓮》 東郷池湖畔のあやめ池公園の水蓮です。園内ではあやめと水蓮が見頃になっていました。
(2017. 6/11, EOS7D, EF200mmF4LUSM で撮影) 撮影者：三須 幸一郎(知財部門長)

◆7月の特許相談会

※今月は鳥取と米子地区の2会場で開催いたします。相談をご希望の方は予約をお願いします。

【米子地区】

相談員：下田 一弘 弁理士
(機能性材料・バイオ・太陽電池他)
日時：7月5日(水) 13:00より
場所：第2中央診療棟2階 会議室3

【鳥取地区】

相談員：富田 憲史 弁理士
(医獣・バイオ関係)
日時：7月13日(木) 13:30より
場所：産学・地域連携推進機構1階 多目的室



【目次】

| | |
|-------------------------------------|---|
| 7月の特許相談会 | 1 |
| 鳥取大学医学部附属病院 中力診療支援技術部長の発明が製品化されました！ | 2 |
| 【報告】産学連携学会 第15回とちぎ大会 | 3 |
| 【特許用語集】「国内優先権」について | 4 |
| 【報告】特許相談会・発明審査委員会の件数 | 4 |

鳥取大学医学部附属病院 中力診療支援技術部副部長（歯科技工士）の発明が製品化されました！

中力 直樹 副部長(医学部附属病院)によって平成23年に特許出願した発明について、鳥取県の製造企業と東京の販売会社等との産学連携により製品開発に成功し、本年6月に販売が開始されました。

本製品は、鋭利な歯科治療器具使用に伴って偶発する頬粘膜損傷への患者と歯科医療従事者双方の不安感軽減に貢献する器具です。当該研究開発については、鳥取県による産業化支援事業や公設試験機関である(地独)鳥取県産業技術センターの技術協力、特許権利化に向けては鳥取県産業振興機構知的所有権センターの支援の基、地域一体となって実用化された製品であり、今後の展開が期待されます。



中力 直樹 副部長による説明

6月15日の記者会見の様子



土井 理恵子 講師



Oral Shell®



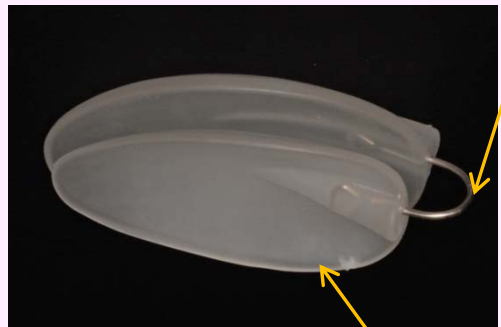
治療に用いる器機は鋭く尖っていたり、不意に粘膜に触れると冷たかったり・・・患者さんは案外不安です。そんな不安感を Oral Shell®で軽減！

頬を挟むようにつけるだけの簡単装着。

**高齢者歯科治療や訪問診療に！
診療介助がない時に！**



頬の厚みに合わせて調整できます



口腔にフィットしやすい柔らかさ

○特許出願情報

【出願番号】特許第5802457号
【発明者】中力 直樹

○実用化商品

【製品名】Oral Shell® (オーラル シェル)
【発売元】㈱フロンティアデンタル
〒111-0032 東京都大東区浅草 5-8-3 オザキビル 2F
Tel : 03-6240-6158
HP: <http://www.frontier-d.co.jp/>
【製造元】㈱ケイケイ
〒680-0461 鳥取県八頭郡八頭町郡家 199-1
HP: <http://keikei.co.jp/>

【特徴】

- ① 今までにない発想により、歯科用切削器具による頬粘膜の不意の切創傷を予防。
- ② 着脱が容易で簡単に使用できる。
- ③ 使用者が原理を理解しやすく、使用に伴う危険性の余地が容易。
- ④ シンプルな構造で安価に供給可能であり大量販売が期待できる。

産学連携学会 第15回とちぎ大会

2017年6月15、16日に栃木県総合文化センターにて、第15回大会が開催されました。

初日は、開会式、特別講演、シンポジウム等が開催されました。

特別講演では、花王株式会社 代表取締役社長 執行役員 澤田氏より『『つなげるモノづくり』によるイノベーション創造』と題した講演が行われました。重要なのは「コケない会社をつくる」ことで、「コケない」とは「コンプライアンス問題を起こさない」とこととの澤田社長の言葉が強く印象に残りました。

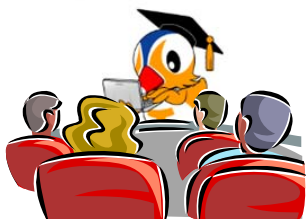
最後に定期総会が開催され、平成28年度事業報告・決算報告、平成29年度事業計画・予算計画、役員改選、平成29年度表彰者等の議案について審議が行われました。



写真1;定期総会の様子



写真2;山岸准教授発表の様子



2日目は、知財部門から、下記2件の発表を行いました。

セッション:知的財産1三須、山岸、”特許予算管理システムへの活用情報の追加”, 0616E1300-2

セッション:事業化・モデル化 山岸、稲賀、増田、三須、”地域資源(伯州綿)を活用した産学官金連携プロジェクト”,0616C1300-5

三須教授は現在知財部門で使っている特許予算管理システムについて、予算管理に加えて活用状況もデータベースに反映させた機能強化について発表しました。

山岸准教授からは、医学部 稲賀先生を中心に活動されている「産学・地域連携プロジェクト」について発表しました。

国内優先権

国内優先権は、すでに出願した自己の特許出願又は実用新案登録出願（以下「先の出願」という。）の発明を含めて包括的な発明として優先権を主張して特許出願（以下「後の出願」という。）をする場合には、その包括的な特許出願に係る発明のうち、先の出願の出願当初の出願書類に記載されている 発明について、新規性、 進歩性等の判断に関し出願の時を先の出願の時とするという優先的な取扱いを認めるものです。（特許庁「特許・実用新案審査 基準」）

なお後の出願は、先の出願から原則として1年以内に出願する必要があります。



6月の件数

| | |
|---------------------|----|
| 知財部門による特許相談件数 | 7件 |
| 定例特許相談会の件数 | |
| 下田一弘 弁理士(機能性材料関係他) | 0件 |
| 富田憲史 弁理士(医獣・バイオ関係他) | 4件 |
| 発明審査委員会の件数 | 5件 |



刊行物
 知財部門ニュース
 み・ん・なのニュース7月号
 <124> (通番 153号)
 2017年7月1日発行
 編集・著作：
 知的財産管理運用部門
 発行：鳥取大学
 産学・地域連携推進機構



*** 編集後記 ***

7月号から一部分ではありますが編集をさせていただきました片山と申します。まだまだみなさんにフォローしていただいている状況で、ご迷惑をおかけしていますが、頑張りたいと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

*** 特許等の相談 ***

相談員： 三須 幸一郎（部門長・教授）
 TEL：0857-31-6000(直通) (又は内線 2765)
 山岸 大輔（副部門長・准教授）
 TEL：0859-38-6496(直通) (又は内線 (米子) 6496)

場 所： 産学・地域連携推進機構 2F 知的財産管理運用部門
 E-mail アドレス： chizai@ml.adm.tottori-u.ac.jp
 FAX 専用：0857-31-5474 (又は内線 2771)

産学・地域連携推進機構 HP：<http://www.cjrd.tottori-u.ac.jp/>